

## 夏休み前の最後の遠隔授業

今日は夏休み前の最後の遠隔授業です。新型コロナウイルス感染予防対策のため4月から始まった遠隔授業はどうでしたか。直接、先生や友達と会って話が出来ないというハンデもありましたが、補習授業校としては精一杯のことをやってきました。また、児童生徒の皆さんもオンライン授業にしっかりと取り組んでくれました。更には保護者の皆様も子どもたちの遠隔授業でのサポートをしていただき、ありがとうございました。

遠隔授業ですから、いくつかの学級ではつながりにくい状況もあったと聞いています。そんな状況にあっても、皆さん方の学習に取り組む姿勢が画面(画像)を通して伝わってきたのが嬉しかったです。また、恥ずかしいためか、画像を切った参加者もいましたが、最後の方では、ほとんどの児童生徒の顔を見ることができた学級もあります。児童生徒と先生とのコミュニケーションが取れるようになった成果かもしれません。

夏休み明けからの授業開始は8月29日(土)で、補習授業校に来ての授業(対面授業)となります。新型コロナウイルス感染予防対策のための決まりを守り、安全に登下校できるよう準備をお願いします。

### 開校してからの心得

補習授業校を、「楽しい学校、来たくなる学校」にするための心得として、自分がされて嫌な事は、人にはしない(言わない)ということをご第1号に載せました。遠隔授業の中では、しっかりと守ることができましたか。これからは実際に友達と会って、話したり、勉強したり、遊んだりしていきます。楽しい学校にするためにも、「仲間を認める、ありがとうを伝える、笑顔で応える」ができると良いですね。

それでは、夏休み中は、事件・事故に気を付けて健康で過ごしてください。



### 子どもは存在を認められて育つと、自分が好きになる

人は存在を認められることで、自尊感情(心)が芽生え、それが成長の足がかりになると言われています。また、他人を責めるのは、自尊の心が不足し、心のゆとりがなくなるときに起こるそうです。

ですから、子どもの指導・支援においては、「外から変えさせよう」とする強制力ではなく、「認める、承認する、受容する」ことで包み込んであげると、自らの気づきを促すことにもなります。  
**家庭での励ましをお願いします。**

